

所属名	事務事業名	ページ番号
森林整備課	山村強靱化林道整備事業	2
森林整備課	林業団体支援事業	3
森林整備課	後継者対策事業	4
森林整備課	民有林森林整備事業	5
森林整備課	市有林造林事業	6
森林整備課	森林浴セラピー事業	7
森林整備課	地域おこし協力隊事業	8
森林整備課	間伐等森林整備促進対策事業	9
森林整備課	森林経営管理事業	10
森林整備課	林道維持管理事業	11
森林整備課	山村強靱化林道整備事業	12

# 令和7年度 事務事業進捗報告シート

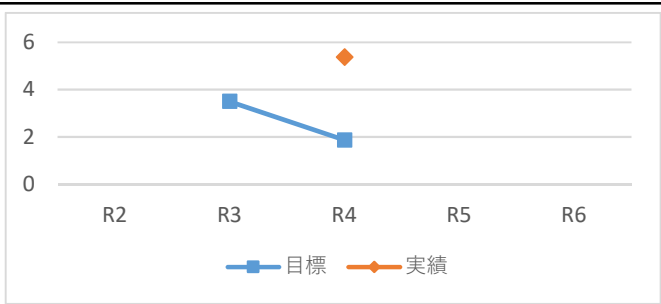
事務事業名	山村強靱化林道整備事業	事業期間	令和 3 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	森林整備課 基盤整備係	担当課長名	原 直正
総合計画における位置づけ	政策	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	施策	05森林保全と林業の振興	
	基本事業	森林の保全	

## 1 事務事業の基本情報

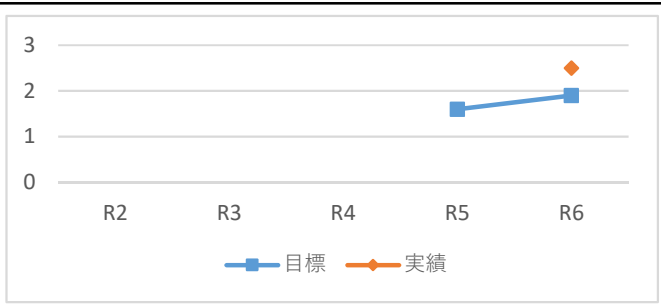
事業概要・目的	近年毎年のように起こる豪雨、台風災害が激甚化・頻発化する中、持続的な森林経営の実現や、公共用道路が災害時に通行不能な場合など、被災者を早急に安全な場所へと導く迂回路として、また緊急車両による輸送が円滑に実施できるよう森林基盤の強化を図る。				
事業の対象者	市民、林業経営体等				
令和6年度 主な活動実績	林道棧敷野口線：道路改良工事 L=約2.5 kmを発注				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			75,689	0	125,010
うち佐賀市の負担額			9,551	0	50,144

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
調査測量業務委託						km
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
	3.50 0.00	1.87 5.37				



成果指標②						単位
改修工事						km
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
			1.60 0.00	1.90 2.50		



## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	年度内完了ができず繰越しをしたが、計画どおり順調に進んでいる。



今後の改善策、対応策等
災害発生時の迂回路として利用できるよう、改修事業の早期竣工を図る。

# 令和7年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	林業団体支援事業	<b>事業期間</b>	平成 18 ~ 年度
<b>担当部署・係名</b>	森林整備課 林業振興係	<b>担当課長名</b>	原 直正
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	<b>施策</b>	05森林保全と林業の振興	
	<b>基本事業</b>	担い手の育成と確保	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	林業振興のため設立された団体の支援を行い、地域林業の発展を図る。				
<b>事業の対象者</b>	林業振興団体				
<b>令和6年度 主な活動実績</b>	林業振興に寄与する林業振興団体の活動に補助した。 対象団体：1団体 富士町生産森林組合連絡協議会				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	1,632	1,512	832	670	280
<b>うち佐賀市の負担額</b>	1,632	1,512	832	670	280

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
活動目的を達成した支援団体						団体
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
8	8 8	8 7	8 6	8 1		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
③達成できていない	昨年まで支援した団体のほとんどは、事業内容を見直し、別の事業からの支援に切り替えた。



<b>今後の改善策、対応策等</b>
この事業でしか支援できない団体だけになったが、今後も地域で林業振興に寄与する活動に対し、より効果的な団体活動ができるよう引き続き支援を行っていく。

# 令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	後継者対策事業	事業期間	昭和 53 ~ 年度
担当部署・係名	森林整備課 林業振興係	担当課長名	原 直正
総合計画における位置づけ	政策	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	施策	05森林保全と林業の振興	
	基本事業	担い手の育成と確保	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	林業事業者等に対し、技能・技術の向上、担い手の育成のため、労働安全衛生及び福利厚生等の一部助成を行う。また、担い手の確保につなげるため、林業就業体験研修を開催する。				
事業の対象者	森林組合、市民				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林組合の雇用促進策へ助成を行った。 対象団体：2事業者（富士大和森林組合、佐賀東部森林組合）</li> <li>高校生等を対象とした林業就業体験研修を開催した。 林業就業体験：4名参加</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	6,113	5,632	6,195	6,409	6,386
うち佐賀市の負担額	3,514	3,294	3,612	3,728	3,756

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
森林組合労務班員数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
22	21 20	25 19	25 20	25 19		

成果指標②						単位
林業就業体験研修参加者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
3	20 5	20 2	20 2	20 4		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	森林組合の労務班員数については、目標値に近い人員で推移している。林業就業体験については、募集方法の検討、拡充に取り組んでいるが、参加者の増加につなげていない。

### 今後の改善策、対応策等

今後も引き続き、森林組合のニーズを確認しながら労働環境整備の支援に取り組む。また、林業就業体験は、効果的に実施するため募集定員を設定して行う。

# 令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	民有林森林整備事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	森林整備課 林業振興係	担当課長名	原 直正
総合計画における位置づけ	政策	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	施策	05森林保全と林業の振興	
	基本事業	森林の保全	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	林業の振興・促進及び水源のかん養、水害・土砂災害の防備、生態系の維持、地球温暖化の防止など森林の有する公益的機能の高度発揮のため、森林組合等の事業主体で実施される森林整備や作業道開設の経費に対し助成する。
事業の対象者	林業経営体、市民（森林所有者）
令和6年度 主な活動実績	森林組合等が実施する下刈・間伐等の森林整備や作業路開設に係る経費に対し、補助金を交付した。 助成対象面積 皆伐2.46ha 人工造林：8.62ha 下刈り：56.7ha 枝打ち：0.37ha 間伐：57.52ha 作業道開設：13,514m

### 決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	7,014	11,003	13,149	16,742	16,450
うち佐賀市の負担額	2,014	2,203	1,849	4,742	5,050

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
施業面積						ha
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	
85.54	160	165	170	170	96.7	
		104.1	130.8	125.7		

成果指標②						単位
作業路開設延長						m
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	
9,147	17,000	17,500	18,000	18,000	12,399	
		13,558	18,648	13,514		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	施業面積、作業路開設延長は目標値には達していないが、施業面積は高い数値で推移している。作業路開設延長は例年並みの数値に戻った。

### 今後の改善策、対応策等

林業経営体と連携し、森林施業に係る一部経費の助成を継続して行うことにより、森林整備を促進する。

# 令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市有林造林事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	森林整備課 林業振興係	担当課長名	原 直正
総合計画における位置づけ	政策	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	施策	05森林保全と林業の振興	
	基本事業	森林の保全	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市有林における間伐、下刈等、適期の森林整備を実施することにより、市有財産管理の適正化とともに、森林の持つ水源かん養・国土保全など、多面的・公益的機能の確保、向上を図る。				
事業の対象者	市民				
令和6年度 主な活動実績	市有林の下刈り、間伐等 実施面積 人工造林：4.92ha 下刈：9.53ha 間伐：2.97ha				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	17,570	13,642	13,293	36,059	13,596
うち佐賀市の負担額	3,326	2,545	0	587	5,176

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
施業面積						ha
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
26	32 22	32 23	35 30	35 18		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	間伐事業において、切捨て間伐で予定していたが、林齢も基準より経過していた所が多く、切捨て間伐できる面積が少なく、成果目標の達成ができなかった。

### ↓

### 今後の改善策、対応策等

伐採適齢期を迎えた森林も多いため、それぞれの場所にあった施業方法により計画的に間伐、下刈り等を実施し、森林のもつ多面的・公益的機能の確保、向上を図っていく。

# 令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	森林浴セラピー事業	事業期間	平成 25 ~ 年度
担当部署・係名	森林整備課 林業振興係	担当課長名	原 直正
総合計画における位置づけ	政策	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	施策	05森林保全と林業の振興	
	基本事業	森林の保全	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	森林内の遊歩道を活用した森林浴を市民に提供するとともに、地域の資源と結びつけることで地域の活性化を図る。				
事業の対象者	市民				
令和6年度 主な活動実績	森林浴体感ツアーの開催 (春・秋 森林浴体感ツアー 3回 68名参加)				
<b>決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	1,243	270	400	450	490
うち佐賀市の負担額	43	70	0	50	90

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
参加者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
136	120 69	120 58	120 68	120 68		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	1回あたりの参加者数を設定して開催しているため、目標値は達成できていない。

### 今後の改善策、対応策等

森林浴体感ツアーへの応募数は定員を上回っており、市民のニーズは高い。今後は、コロナ禍以降中断していた森林浴ガイドの育成にも力を入れ、引き続き事業の推進に取り組む。

# 令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	地域おこし協力隊事業	事業期間	平成 26 ~ 年度
担当部署・係名	森林整備課 林業振興係	担当課長名	原 直正
総合計画における位置づけ	政策	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	施策	05森林保全と林業の振興	
	基本事業	担い手の育成と確保	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	森林・林業に活力を与え、地域の活性化等を促進するため、地域おこし協力隊員として都市部から人材を招致し、その定着を図る。				
事業の対象者	市民				
令和6年度 主な活動実績	地域林業の活性化に資する活動を行うとともに、自伐型林家としての起業に向けた活動を行った。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	0	2,193	1,085	3,777	6,647
うち佐賀市の負担額	0	2,193	1,085	3,777	6,647

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
協力隊員数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
0	1 1	1 1	1 1	1 2		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	地域おこし協力隊員による、地域林業の活性化に資する活動が展開された。



今後の改善策、対応策等
林業及び山間地の活性化を図るため、今後も継続して地域おこし協力隊の活動を支援していく。

# 令和7年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	間伐等森林整備促進対策事業	<b>事業期間</b>	平成 25 ~ 年度
<b>担当部署・係名</b>	森林整備課 林業振興係	<b>担当課長名</b>	原 直正
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	<b>施策</b>	05森林保全と林業の振興	
	<b>基本事業</b>	効率的な供給体制の整備	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	低コストで効率的な木材の生産・供給を推進するため、林業経営体が高性能林業機械を購入する際に補助を行う。				
<b>事業の対象者</b>	林業経営体				
<b>令和6年度 主な活動実績</b>	高性能林業機械の導入に対する補助を行った。 事業主体：ウッド・エコー産業(株) 購入機械：グラッフル付きフォワーダ1台 補助率：事業費90/100（国・県60/100，市30/100）				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	15,120	0	0	26,100	16,650
うち佐賀市の負担額	40	0	0	0	50

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
森林整備面積						ha
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
85.54	160 96.7	165 104.1	170 130.8	170 125.7		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
②概ね達成している	森林整備面積は年々増加している。

### 今後の改善策、対応策等

高性能林業機械の導入により、森林施業の効率化・省力化を図り、木材の安定した供給体制を強化していく。

# 令和7年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	森林経営管理事業	<b>事業期間</b>	令和 1 ~ 年度
<b>担当部署・係名</b>	森林整備課 森林管理係	<b>担当課長名</b>	原 直正
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	<b>施策</b>	05森林保全と林業の振興	
	<b>基本事業</b>	森林の保全	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	森林経営管理法（森林経営管理制度）に基づき、手入れが行われていない私有林について、佐賀市が仲介役となり森林所有者と事業者をつなぎ、健全な状態に整備を進めていく。 また、森林環境譲与税を活用し、森林整備や担い手の育成・確保、木材利用の促進や普及啓発に関する施策を展開する。				
<b>事業の対象者</b>	市民、林業経営体等				
<b>令和6年度 主な活動実績</b>	森林所有者へ森林の経営管理について意向調査（アンケート）を行った。その調査結果を基に、私有林の森林整備や、林業経営体への支援、担い手の育成・確保につながる事業等を実施した。 ・自伐林家育成研修 ・里山林整備事業(0.85ha) ・市が管理を受託した私有林の整備(2.35ha) ・林業経営体が負担する福利厚生費用や高性能林業機械のリース等林業経営体に対する補助金 ・木質バイオマス等の生産における調査・研究に要する経費に対する補助金				
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	40,460	40,700	47,066	55,029	83,167
<b>うち佐賀市の負担額</b>	0	0	0	0	0

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
意向調査実施面積（累計）						ha
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
1,055	2,000 2,288	3,000 2,932	4,000 4,853	5,000 12,674		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	意向調査は計画どおり実施できており、累計面積は、順調に推移している。

### 今後の改善策、対応策等

森林所有者に森林経営管理制度を周知するとともに、意向調査の結果を基に私有林の整備につなげていく。施策箇所を集約して、効率的な森林の整備を図る。森林環境譲与税を有効に活用し、森林整備だけでなく、人材育成や、木材の普及啓発等にも取り組む。

# 令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	林道維持管理事業	事業期間	平成 25 ~	年度
担当部署・係名	森林整備課 基盤整備係	担当課長名	原 直正	
総合計画における位置づけ	政策	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち		
	施策	05森林保全と林業の振興		
	基本事業	効率的な供給体制の整備		

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	安全に安心して通行できるよう林道の補修及び橋梁の点検補修等の維持管理を行う。 管内林道：91路線、延長193,446m 管内橋りょう：49橋				
事業の対象者	市民、林業経営体等				
令和6年度 主な活動実績	林道除草業務委託（48,926m）を年1～2回 主要な林道16路線のパトロールを年12回実施 修繕：13箇所、補修工事：4件、改良工事：1件 橋りょう点検11橋、詳細調査2橋、補修工事1橋				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	50,952	58,966	76,002	149,943	53,179
うち佐賀市の負担額	48,028	54,964	62,014	139,893	42,793

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
橋りょう点検・工事						橋
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
8	8 9	17 14	14 14	17 14		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	橋りょうの点検及び工事については計画どおり、順調に進んでいる。

### 今後の改善策、対応策等

林道災害を未然に防ぎ、林道の安全通行と林業の生産性向上のため、引き続き適切な維持管理を行う。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	山村強靱化林道整備事業	事業期間	令和 ~ 年度
担当部署・係名		担当課長名	
総合計画における位置づけ	政策		
	施策		
	基本事業		

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的					
事業の対象者					
令和6年度 主な活動実績					
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額					
うち佐賀市の 負担額					

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①					単位	
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
成果指標②					単位	
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析



今後の改善策、対応策等